

第11回蓮田市政策研究会議 会議録

開催日時	平成28年1月29日(金)	(開会)	午前9時00分
		(閉会)	午後0時00分(正午)
開催場所	蓮田市役所 302会議室		

議 事

1 開会

2 報告

- ・平成28年1月25日(月)に行われた、市長・副市長への中間報告の様子と頂いたアドバイスを伝える。
- ・今後の提言までのスケジュールについて以下のとおりとする。
 - ① 2月末までに、提言書を完成させる。
 - ② 3月中旬まで、体裁を整え、内容の最終確認を行う。
 - ③ 3月下旬に、中野市長へ提言書を提出する(メンバー全員出席)。
- ・提言までのスケジュールを受け、会議日程を以下のとおりとする。
 - ① 第12回会議 平成28年2月17日(水) 15時から 301会議室
 - ② 第13回会議 平成28年3月 3日(木) 14時から 307会議室
- ・限られた会議の時間をより有効に使えるようにするため、今回から班ごとに会議の終了を決め、自席での作業や聞き取り調査等に自由に移れることとする。

3 会議

- ・牧瀬先生のアドバイス、市長・副市長からの指摘事項を基に、政策研究を進める。
- ・二班に分かれ、政策研究の具体化を進めていくこととする。
- ・二班の経過は、以下のとおりとなる。

A班

- ・環境美化について
アダプトプログラムの具体的な個所の検討を行う。また、現在のボランティア活動の状況を確認する。
『市内美課』について、現状の体制では足りない部分や新設により解決する部分の確認を行う。
- ・公園再編について
より具体的な案を挙げ、それを掘り下げ検証する。
既存の公園も役割はあるので、全てを目的別に転換するのではなく、既存利用者との「住み分け」が図れるよう企画をする。
- ・西城沼公園整備事業について
全体的な整備は難しいので部分的にはなるが、駐車場だけでも整備が進めば利用者の状況は変わってくるので、駐車場のあらゆる可能性を検討する。

B班

- ・道の駅はすだについて
「何故、道の駅が必要なのか」を再検証し、シティセールスのターゲットとして考えている20～30代の若者に注目される施設になり得るには、どのようなものが必要なのかを検討する。
- ・街コンについて
「ひとり親」を中心に考えた理由をもっと具体的にし、「ひとり親」が新しいパートナーと出会うことでもたらすメリットについてを再検証する。また、行政が街コンを行うことで、安心して参加できるものになるという点を具体的に検討する。
- ・硬筆検定について
「硬筆」に取り組むことメリットについて、より具体的に検討する。
目的・効果などのソフト面を重視して提言できるよう、見直しを行う。